

# easy@walk™

イージーウォーク ハーネス HARNESS

獣医師や  
トレーナーも  
おすすめ



## フィッティングガイド

装着前に必ず本書をよくお読みください。

## 注意

落ち着きのない、あるいは攻撃的な愛犬には適さない場合があります。そのような愛犬は、ハーネスを抜け出して飼い主や周囲の人に傷害を与える可能性があります。ご自分の愛犬に本製品を使用することが適切かどうかわからない方は、獣医師やプロのドッグトレーナーにご相談ください。

- ・愛犬と一緒にジョギングなどの激しい運動をする際は、すり傷にご注意ください。愛犬が不快感を示したときは、すぐにご使用をおやめください。
  - ・愛犬にハーネスを装着しているときは、愛犬から目を離さないようにしてください。装着時は必ず飼い主が見張るようにし、取り外したハーネスは愛犬が触れられない安全な場所に保管してください。
- 

このたびはプレミアの製品をお選びいただき、ありがとうございます。本製品を正しくご使用されることで、愛犬の学習意欲を促進し、信頼関係を育むことができます。製品に関するご質問がございましたら、弊社ウェブサイト ([www.premier.com](http://www.premier.com)) をご覧いただくなされ、カスタマーケアセンター (0120-208-278) までお問合せください。

製品保証を最大限にご利用いただくために、領収書を保管することで、製品に関するすべての保証が受けられ、お電話でお問い合わせいただいた際の迅速な対応が受けられるようになります。弊社はお客様の大切な個人情報を第三者に提供したり転売することは一切ありません。

# 目次

注意 .....	2
製品のしくみ .....	4
本製品の特長 .....	4
各パーツの名称 .....	5
<b>ハーネスの装着</b>	
ステップ1：肩ストラップの装着 .....	6
ステップ2：腹ストラップの装着 .....	7
ステップ3：胸ストラップの調整 .....	8
ご使用のコツ .....	10
効果的なご使用のために .....	10
利用規約と免責事項 .....	11

## 本製品のしくみ

本製品は、歩行中の愛犬がリードを引っ張って進もうとする行動を、少しの力でやめさせられるように設計されています。とてもシンプルで、装着・使用は簡単。順忯時間や特別な技術はほとんど必要ありません。

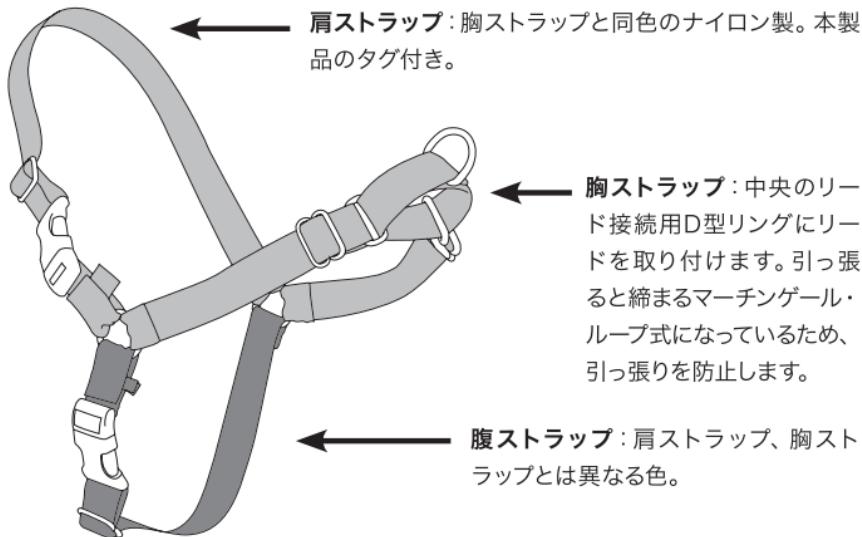
従来のハーネスと異なり、本製品は胸ストラップが胸骨の下側全体を覆います。このためデリケートな気管部分に触れることがなく、咳、吐き気、息詰まりなどを引き起こすことがありません。

イヌには引かれる力と逆方向へ進もうとする本能的な“反発衝動”があります。この反発衝動のため、リードを後ろ側に取り付ける従来のハーネスでリードを引くと、犬はそれに反発していっそう強くリードを前に引っ張るよう促してしまう構造になっていました。それに対し、本製品はリードの取り付け金具が前方にありますので、イヌの進路を飼い主の脇に誘導して関心を飼い主に向けさせ、リードを引っ張ることをやめさせます。また、マーチングール・ループがゆったりと余裕を持った誘導を可能にし、ハーネスがねじれたりゆるんだりすることを防ぎます。

## 本製品の特長

- 肩ストラップと腹ストラップは、留め具で着脱が簡単。
- やわらかく丈夫なナイロン素材と4ヵ所の調節ポイントで、快適な装着感を実現。
- 装着の際にストラップの上下が一目でわかるよう、腹ストラップには肩ストラップ、胸ストラップとは異なる色を採用。

## 各パーツの名称



**Easy Walk™ Harness**  
イージーウォーク ハーネス

# ハーネスの装着

Step

1

## 肩ストラップの装着

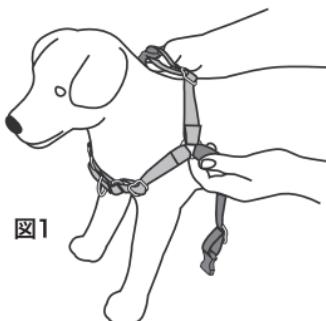


図1

腹ストラップの留め具を外しておきます。

胸ストラップが愛犬の胸部にあたるよう、肩ストラップを頭からかぶせます(図1)。

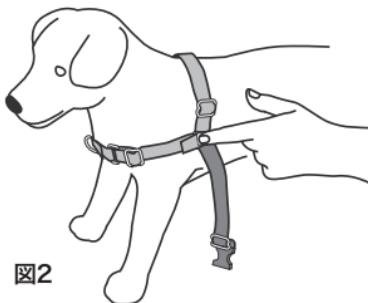


図2

腹・胸・肩ストラップを連結するリングが愛犬の肩の上側後方になるよう、肩ストラップを調整します(図2)。

Step

2

## 腹ストラップの装着

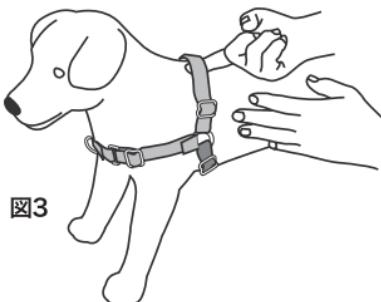


図3

腹ストラップを腹に巻き付け、留め具を固定します。肩ストラップの長さを指が1本に入る程度のきつさに調節します(図3)。肩・腹ストラップでハーネス位置を固定しますので、位置がずれないようぴったり装着します。

※肩ストラップおよび腹ストラップが地面と垂直に一直線になっているのが正しい装着状態です。

# ハーネスの装着（続き）

Step

3

## 胸ストラップの調整

肩・腹ストラップを正しく固定したら、次に胸ストラップを調整します。愛犬の胸の前部を指でやさしく触れて胸骨の位置を確認してください（図4）。



図4



図5

リード接続用Dリングが中央になるよう胸ストラップを調整します（図5）。

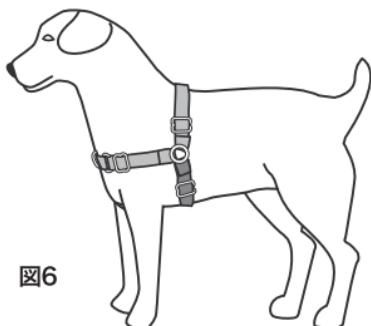


図6

正しく装着すると、胸ストラップは犬の胸骨の周囲で地面と水平になります。垂れ下がったりゆるんだりしていないことを確認してください（図6）。

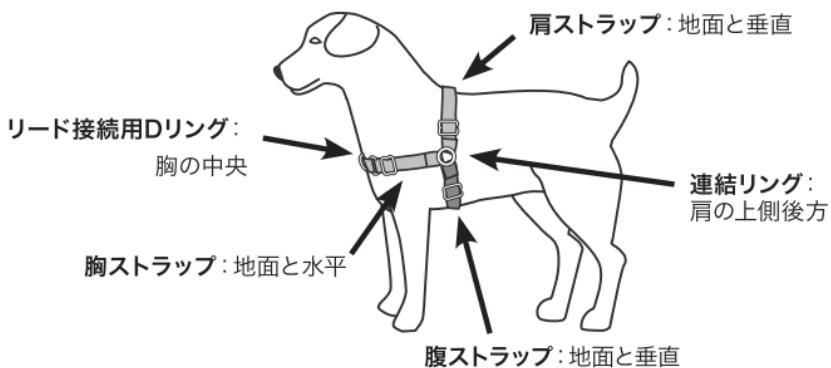


図7

リード(別売り)を胸ストラップのDリングに取り付けます(図7)。

### ヒント

長さの調整をするため、装着作業中にハーネスを取り外す必要が生じることがあります。また、装着時に愛犬が筋肉を緊張させていることもありますので、ハーネス装着後に数分歩かせ、再度フィット感をチェックしてください。  
重い金属製の留め具が付いたリードを使用すると、胸ストラップがゆるんでしまうことがあります。軽量で丈夫な留め具の付いたリードをお選びください。



正しく装着すると図のようになります。

# ご使用のコツ

本製品は、歩行中の愛犬がリードを引っ張って進もうとする行動を、少しの力でやめさせられるように設計されています。

愛犬が飼い主の前に出ていこうとしたら、リードを横方向に引っ張って注意を飼い主の方に向けさせます。リードを引っ張る行動をやめたら、必ずリードの緊張を解いてください。ごほうびを与えたり、なでたりしてほめることもおすすめします。

## ヒント

本製品は愛犬が行儀よく歩けるようしつけるために設計された道具です。さらに効果的な指導をご希望の方は、プロのトレーナーにご相談されることをおすすめいたします。

## 効果的なご使用のために

- ・本製品は、飼い主と愛犬がリードを引っ張り合わず、楽しく散歩できるようになることを目的に設計されています。飼い主が愛犬と一緒にジョギングなどをする場合は、毎回ご使用前に装着状態が適切な状態であるかをチェックしてください。毎日の確認がすり傷を防止します。
- ・特に成長期の愛犬は、装着状態をこまめにチェックしてください。
- ・ハーネス装着前に噛み跡やほつれ、損傷などがないか調べてください。装着時は、愛犬から目を離さないようにしてください。
- ・**本製品に伸縮式リードを取り付けることはおすすめしません。**リードが伸びることで、前方にリードを引っ張る行動をかえって愛犬に獎励してしまうからです。本製品の目的は、あくまで前方に引っ張る行動をやめさせることです。伸縮リードでは使用中にいつも一定の力がハーネスに加わってしまうので、犬に「そのままずっと引っ張っていてもよし」と教えてしまうことになります。

# 利用規約と免責事項

## 1. 利用規約

本規約に記載された約定、条件、ならびに通知に変更を加えることなく承諾することを条件として、本製品は購入者に提供されます。本製品を使用された時点で、全ての約定、条件、ならびに通知を承諾したとみなされます。

購入者が約定、条件、および通知に同意されない場合は、購入の事実を証明する領収書等を添え、製品を未使用の状態で当時の包装にて、送料はお客様ご負担の上、カスタマーケアセンターまでお送りください。製品の代金は全額返済いたします。

## 2. 適切な使用

本製品の使用目的はペットのしつけです。ペットに固有の気性、大きさ、体重により本製品の効果が発揮されない場合があります。購入者のペットに攻撃的な性質があり、適切な使用に責任を負えない場合は、本製品を使用しないでください。

本製品を使用することが適切かどうかわからない場合は、獣医師やプロのドッグトレーナーにご相談ください。適切な使用とは、装着ガイドおよび警告文をもれなく読んで理解した上でのご使用を意味します。

## 3. 違法使用、不正利用の禁止

本品はペットへの使用のみを考慮した製品です。ペットのしつけを目的としており、危害を加えたり、傷つけたり、挑発したりするための道具ではありません。意図しない方法により本製品を使用した場合、法令違反になる可能性があります。

## 4. 免責事項

いかなる場合も弊社および関連会社は、直接損害、間接損害、懲罰的損害、偶発的損害、特別損害、結果的損害、もしくは、本製品の使用や誤用に関係・起因するどのような損害に対しても責めを負わないものとします。購入者が本製品の使用によって生じるすべての危険と責任に対する責めを負います。錯誤回避のために詳述するならば、本条は人の死、けが、不正、不当表示による弊社の法的義務を限定するものではありません。

## 5. 利用規約の変更

弊社は、本製品が提供された際の約定、条件、ならびに通知を変更する権利を保持します。購入者が使用前に変更通知を受けた場合、ここに記された条件と同様の拘束力が発生します。